エジプト在留邦人・旅行者の皆様へ

平成23年4月6日

在エジプト日本国大使館領事部

デモ・集会等に関する注意（平成23年4月6日付）

- 1 一部政治運動団体は、明後日8日金曜日にカイロ中心部タハリール広場等において、大規模なデモ・集会を行う旨を呼びかけています。

大規模なデモ・集会や関連する暴力的事象の発生頻度は減少していますが、最近、タハリール広場、首相府、内務省、外務省、高等教育省等の政府機関、国営テレビ局等周辺路上において、デモ、集会が散発的に行われています。デモや集会に関連した小競り合いや混乱は、時間や場所を問わず突発的に発生する可能性があります。

- 2 つきましては、デモや集会が行われる可能性があるタハリール広場、首相府等各省庁、裁判所、議会等の政府関連機関、国営テレビ局（タハリール広場北方に所在）、宗教施設付近、外国公館やその他大勢の人が集まる公共の場所では、周囲の状況に注意する等、自らの安全確保に努めてください。

また、不測の事態に巻き込まれることを避けるため、現地報道等にも注意を払い、最新の関連情報の入手に努めてください。

万一、デモや集会に遭遇した場合は、決して近づくことなく、すぐに現場から離れてください。また、デモ・集会や警備状況を写真撮影することは控えてください。

- 3 夜間外出禁止令は、カイロ県、ギザ県、カルユービーヤ県、ヘルワン県、シッタ・オクトーバー県、アレキサンドリア県、スエズ県に、深夜午前2時から早朝午前5時までの間で継続して発令されています。

また、多くの警察官が街頭に復帰してきていますが、刑務所からの脱獄者の存在、犯罪の発生等、警察力の低下を含め、治安情勢は未だ従前にまで戻っているとは言えない状況にあります。

したがって、外出禁止時間帯の外出は厳に控えるとともに、その他時間帯の外出時も身分証明書を必ず携行し、単独行動は避け、夜間は車の移動の際も十分注意してください。また、自宅や勤務先等では戸締まりを厳重にするなど防犯に努めてください。